

西暦	名前	系統	事績
～1615	久野日向守宗一	遠州	義父宗益討死時武田方に走る。のち千村良重家臣。
～1618	久野（久能）弾正忠宗政	遠州	駿府にて武田信玄に攻められ武田家臣となる。加木屋久野家二代。
1620頃	久野仁兵衛	駿河	大府市横根町久野家初代。
1536～1624	久野又右衛門宗清	遠州	常州笠間より大坂夏の陣に加わる。
～1636	久能 某	駿河？	佐賀藩神代鍋島家臣。
～1644	久野次郎左衛門	鳴海	本国尾張。佐久間信盛および細川忠興・忠利に仕える。熊本藩久野家初代。
～1650	久野傳右衛門	遠州	愛知県みよし市久野家初代。
1653	久野正伯	？	大阪高津の陶工。土佐では尾土焼を始める。
1655	久能善右衛門	駿河？	有馬直純、康純に仕え、島原の乱で負傷。延岡城改修の普請奉行。
1629～1708	久野三郎兵衛宗明	遠州	岸和田藩家老。
1661	久野十兵衛	？	加賀藩士。
1714	久野文左衛門	？	姫路城奏者番。
～1716	久野伊兵衛宗定	遠州	久留米藩士。山鹿流軍学指南。
1696～1765	久野鳳湊（俊明）	？	尾張藩に仕える儒者。 旧姓：小谷
1701～1782	久野半右衛門	遠州	笠間焼の祖。
1759	久能辨太夫	駿河？	加賀藩士。
1781	久野弾正	遠州	遠州菅ヶ谷村三島明神神主兼不入斗村富士浅間神主。
1788	久野徳五郎	遠州	同上の弾正の子。
1800頃	久野助九郎正貞	遠州	尾張藩士にして陶事を好んだ。
1803	久野長右衛門春近	？	福井藩士。
1822	久野 嵩	？	京都字堺町三条南住の医者。久能玄嵩とも称す。
1798～1838	久野才右衛門朝方	？	彦根藩士。